

親子でマリネレジャー

ちびっこB&Gフェスタ

天城町与名間

【徳之島船局】親子でマリネレジャーなどを楽しむ「ちびっこB&Gフェスタ」(天城町B&G海洋センター主催)が17日、同町の与名間海浜公園であった。そのめんどろいど作りなど多彩なイベントがあり、会場には子どもたちの歓声が響いていた。子どもたちに徳之島の海の素晴らしさを体験してもらおうと、昨年からは実施している。今回は未就学児とその保護者を対象にした交流イベント(NPO法人親子ネットワークが主催)もあり、多くの家族連れでにぎわった。広島県から同町に家族で帰省している小学5年生の臼井謙道君(10)は「1週間ぐらいいっぱい毎日海で遊んでいる。最高に楽しい」。臼井君の同級生で初めて徳之島を訪れたという印南和哉君(10)も「星砂を見つけた。お母さんにプレゼントしたい」と笑顔で話した。



遊具を使い海水浴を楽しむ子どもたち=17日、天城町与名間

海洋性レジャー基地の魅力アップ

「ちびっこB&Gフェスタ」に約4百人

【徳之島】徳之島の代表的な海洋性スポーツ・レジャースポットに定着している天城町与名間海浜公園(ヨナマビーチ)で17日、今季第2回「ちびっこB&Gフェスタ」(同町B&G海洋センター艇庫主催)があった。島内の家族連れや帰省、観光客ら行楽客約400人が来場。カヌーやカヤック体験、貝殻を

天城町ヨナマビーチ

使ったスノードーム作り、流しそうめん試食会などのイベントを楽しんだ。同町は2017年度にB&G財団と「海洋性スポーツ施設活用による地域活性化モデル事業」協定の協定を締結し、艇庫の全面改修を実施(総事業費約6500万円、うち3千万円同財団支援)。平屋だった艇庫を2階建てに増築してシャワールームや身障者用トイレ、クラブハウス、車イスで利用できるスロープ付きウッドデッキなどを追加整備した。併せて備品関連では、スタンドアップパドルボードやバナナボート、シーカヤックといった人気のマリネレジャー関連資材も多種とカヤックによる海上散歩、オリジナルのス

めた。同時に諸イベントも充実させた。「ちびっこB&Gフェスタ」は初年度の昨年は6回開催した。今年6月9日に第1回(約300人参加)を開始。夏休みに盆休み・週末が重なった第2回イベントの参加者はさらに増えた。B&G指導員の指導でカヌー食(無料)などで楽しませた。同町B&G海洋セン



多彩な海洋レジャー用品(艇庫備品)も子どもたちに人気だ

ターの里山浩一所長(48)は「帰省客や観

光客の方々も含め、SNSなどを通じて口コミで初めて訪れる方々も多い。「イベントに力を入れている町」との評価も。ただ今夏は「お客様は多いのに、台風の影響による船便の欠航続きでカフェ(艇庫内)の原材料が入らずご利用いただけなかったのは残念」とも。イベントや艇庫利用を含む来場者総数は18年度が約8500人に増えたが、今年度はさらに約1万2千人を見込んでいる。



ちびっこらを楽しませた「流しそうめん」サービスコーナーも=16日、天城町ヨナマビーチ